

抽出条件：基本方針(案)に沿って、以下の4つの条件を設定

① 想定必要床面積が確保できること

規模に対する考え方で説明

実現可能性

② 早期整備が可能であること

「1.整備の必要性」：耐震診断結果より、庁舎整備に早期に取り組む必要がある

公有地中心

③ 整備費用が抑制できること

「2.基本方針④」：庁舎の整備や施設運営コストについては、必要最小限にとどめていく

主要幹線道路付近

④ アクセス性に優れていること

「2.基本方針①」：災害時の司令塔として迅速な対応を取るための活動拠点
 「2.基本方針③」：来庁者が訪れやすいよう庁舎へのアクセス性を考慮
 「2.基本方針⑤」：市の各種計画・方針等との整合性を図る

市内全域から訪れやすい

住道駅周辺

追加調査する候補地

	現在地(建替え)	現在地(耐震改修)	市民会館 (建替え及び増築)	未広公園
メリット	親しみがある場所	親しみがある場所 コストが抑制できる	公共施設の統合 仮庁舎が不要 主要幹線道路沿い	仮庁舎が不要 駅に近く交通アクセスの結節点 公園や各種イベントとの親和性
懸案事項	仮庁舎の有無 下水道管による配置制限	仮庁舎の有無 機能性の確保	建築基準法上の制限 会館機能存続の考え方 駐車場の確保 補助金返還の有無	都市公園法の制限 補助金返還の有無 用途地域の変更 都市計画変更